

令和6年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	本牧地区センター
対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者	株式会社 清光社
実施日	令和6年9月24日(火)、令和7年2月28日(金)
点検方法	書類確認 ヒアリング 現地調査
講評	適切な管理が行われている。
指摘事項	特になし。
改善状況	特になし。
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(令和6年度総括)

施設名 横浜市本牧地区センター

頻度	点検項目	点検内容	令和6年度(4月～3月(見込み))の点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	4～1月実績→3,374千円(前年同期比101%) 4～3月見込み→4,056千円 目標対比▲4.1%、前年比100.7%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区分別利用数、その他利用数	4～1月実績→70,373人、4～3月見込み→83,556人 目標比119.4%、前年比115.7% 選挙影響を除くと前年比112%となっており、地区センターまつり、ウインターコンサートなど大型イベントを軸に着実に増加。 11月にリニューアルしたプレイルームは利用者急増。
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	4～1月稼働率: コマベース52.6%(目標56%)、時間ベース49.7%(目標50.5%) 体育室・音楽室は、稼働率8割超で伸びしろはあまりない。 和室・料理室は絶対値としては低いものの、事後サークル化等により令和4年度水準に回復(他は令和4年度水準に戻っていない)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	計画通り執行している。
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	4～1月実績1,051千円の内インターネット予約システム費が504千円と48%を占める。その他センターまつり44千円等。
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	4～1月実績 開催回数:251回、参加者:延6,503人 収入2,327千円と既に年間目標1,800千円を上回る。
	運営体制	館長、主任(副館長)、スタッフの勤務実績	館長、副館長、スタッフ1名退職により不在時期があったが、本社応援や職員スタッフのカバーにより業務に支障なく遂行。R6年11月には通常体制となった。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	R6年7月に施設管理点検実施。建物管理者である図書館管轄の事項が多い。対応情報を共有。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	4～1月527千円。体育室カーテン修理330千円、中会議室扉修理66千円、ピアノ修理58千円など。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	なし
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	利用者会議や年2回(11月・2月実施)のアンケートのほか、窓口や電話等で直接ニーズや要望を把握し記録している。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	館内の設備・備品の不具合を日常点検により早期発見し、可能な限り自前で対応。体育室外機や2階男子トイレの水漏れなど。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	(記入不要)
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	既に実績をあげている自主事業のサークル化推進や増加しつつある来館者数を部屋の利用に結び付けることが課題。
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	窓口で利用方法を掲示したり、利用ガイドを配布するなど、利用しやすい案内をしている。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	4月に職員・スタッフ全員が研修を受講し、報告書・誓約書が提出されている。理解度テストも実施。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	危機管理マニュアルが備えられ、緊急時の対応フローが掲示されている。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	危機管理マニュアルに防災・防犯項目を記載。地震、風水害、火災、事件・事故への対応を定めている。
		消防計画の作成・提出状況	9月、防火防災管理者変更に伴い消防計画書提出。
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入している。
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	基本的に毎月の休館日に全員で研修を受講。R6年度はハラスメント、高齢者対応、接遇、安全衛生など。
	本市重要施策への実現に 向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	ルート回収に参加するほか、分別・再資源化、市内中小企業への優先発注に取り組んでいる。

(様式17)

頻度	点検項目	点検内容	令和6年度(4月～3月(見込み))の点検結果
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	2/15実施。地域連絡会(上保会長他7人、副会長専任)、利用者会議(7団体参加、利用に関する要望等)
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	特になし。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	特に事案は無かった。
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	コロナの影響で利用者数・稼働率が減少し、現状回復には至らず。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	特に事案は無かった。
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	特になし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	体育室女子トイレ洋式化工事(3/17-19)、利用制限及び騒音あり
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	人が集まる地区センターを目指します 1.大型イベントによる裾野拡大 2.自主事業(講座)から事後サークル化への促進 3.サークル活動の掘り起こし 4.低稼働の料理室、和室対策 5.サービス向上(ネット利便性、館内スペース活用、接遇、PR)		(記入不要)